

ハイキング部だより

第238回

令和6年(2024年)1月14日(日) ～ 門戸厄神から広田神社へ

コース: 門戸厄神駅～門戸厄神～神戸女学院大学～広田神社～
西宮北口駅(約6キロ)

参加者 15名

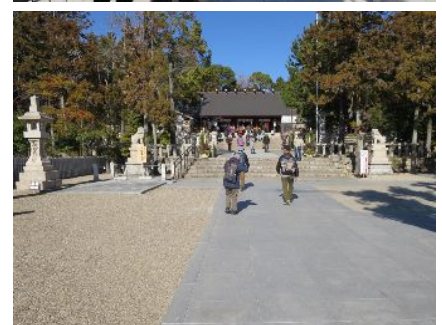
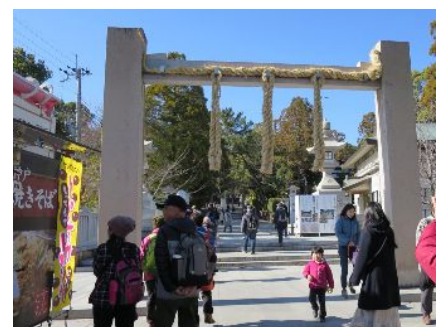
1月14日(日)今年初のハイキングを実施しました。参加者15名。雲一つない晴天のもと幸先の良いスタートとなりました。今回も糸賀さんとこの功真君と一緒に歩きました。今年小学1年生になります。

10時阪急「門戸厄神駅」スタート。先ず門徒厄神さんを目指して、この寺は高野山真言宗別格本山で厄除け厄払いで有名です。参道から正面に向かうと30メートルにわたる龍の大壁画が描かれていました。

参拝のあと神戸女学院大学正門の前を通り旧西国街道を歩き御手洗橋から川沿いに広田神社に向って歩きました。広田神社は、201年神功皇后が海外遠征に大勝利をし凱旋の帰途立ち寄り創建されたことが日本書紀に記されています。阪神タイガースが監督、コーチ、全選手そろって毎年参拝(アレを祈願)することでも知られています。参拝のあと小高いところにある広田山公園に移動し、原田秀男さんが用意してくれたお神酒を頂き昼食にしました。食後神社の前で写真を撮りそのあと西宮北口まで歩き2時半ごろ解散しました。



広田神社前に於いて



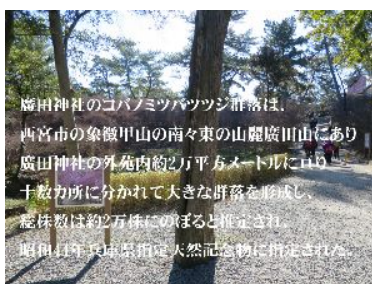


門戸厄神に於いて





広田神社に於いて



第238回ハイキングは下記の計画で実施しました

～ 門戸厄神から広田神社へ ～

日 時:令和6年1月14日(日) 10時 阪急今津線「門戸厄神駅」集合

コース:門戸厄神駅～門戸厄神～神戸女学院大学～広田神社～
夙川駅(約6キロ)

広田神社は、阪神タイガースが全選手、監督、コーチをそろえて毎年キャンプ前の1月に広田神社に参拝(アレを祈願)する行事は球団創設時からの伝統になっています。神功皇后摂政元年(201年)海外遠征に大勝利をし凱旋の帰途神功皇后により武庫の地広田の国(芦屋、西宮から尼崎西部)に創建されたことが日本書紀に記されています。兵庫県第一の古社(旧官幣大社)です。

門戸厄神は高野山真言宗別格本山で、あらゆる災厄を打ち払う厄神明王(門戸厄神)です。厄年にあたる年齢の人が厄払いをするほか十三詣りといひ数え13歳の子供が厄除けと学業成績を願って虚空蔵菩薩に詣でます。



門戸厄神



門戸厄神



広田神社



広田神社